北海道新聞（旭川版）

2011.3.6（日）付

第3種郵便物認可

ペーパンの冬 味わう

旭川 旧校舎活用し試食会

旭川市東旭川町の米飯（ペーパン）地区の食や冬を楽しむイベント「米飯かまくら村」が5日、旧旭川第一中学校で開かれた。住民らでにぎわった。地元農産物を使った料理の試食会などが行われ、住

（木村啓太）

2007年に閉校した同校の活用を目指す、旧旭川第一中学校跡利用検討実行委（古屋勝委員長）などが主催。実行委と同校に事務所を置く体験型観光企画会社「アグリテック」は、校舎を宿泊施設にして地域の観光拠点にしようと計画しており、今回のイベントを企画した。

校舎の教室で開かれた試食会には、地元農家の女性ら5人がつくった料理が登場した。学校の宿泊者に提供することを想定。ペーパンの大豆で作ったおからサラダや米と小豆で作ったさざ団子などの料理に旭川市東光の主婦中田美幸さん(47)は「素材の味がしっかりしている」と感激していた。

また、グラウンドには6基のかまくらが設けられ、中ではハウス野菜の直販やせんべい焼き体験、ジンギスカンを食べる人たちでにぎわっていた。イベントは6日も午前11時～午後6時まで開かれる。

ペーパンの食材で作られた料理を試食する住民たち